

わかすぎ

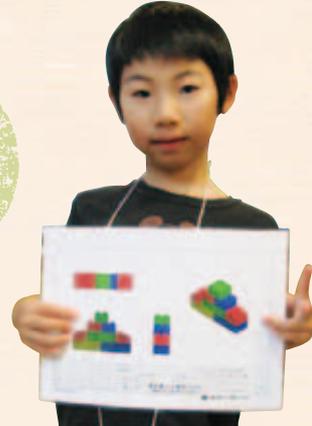
vol.134 2013.10

公益財団法人
三重子どもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城

〒515-0054
三重県松阪市立野町1291
中部台運動公園内
TEL 0598-23-7735
<http://www.mie-cc.or.jp>



7月7日「キッズおしごと広場」に
子どもの笑顔があふれました!
企業や大学のみなさん、ありがとうございました!



公益財団法人三重こどもわかもの育成財団は…

子どもや若者の成長を願い、新たな歴史を刻みます

～新財団として10年目を迎えて～

みえこどもの城の
チャレンジ

地域協働型全館イベント キッズおしごと広場

(表紙写真)



みえこどもの城が、 地域の方々主体の全館イベントに初挑戦

7月7日、企業さんなどがみえこどもの城いっぱい、17種類のおしごとと、総数1800を超える体験を準備し、わくわくして子どもたちを迎えました。

9時30分、すでに玄関前はたくさんのご家族がいっぱい…そしてオープン、子どもたちはまず「ハローワーク」でおしごとを探し各コーナーに向かいます。目を輝かせ一生懸命取り組む子どもたちの熱気がムンムン。

企業さんたちも学生さんたちも、予想以上の盛況ぶりに汗だくになりながらも「楽しいねえ!」。子ども、家族、企業、大学、学生、そしてみえこどもの城スタッフがふれあった笑顔の1日でした。(おしごとをたくさん準備したけれど足りなくて、やりたい体験ができなかった子どもたち、ごめんなさい。次回、待っています。)

子どもたちの感想

もっと時間があれば
よかったのかな

ちょっと
むずかしかったけど
がんばりました

ぜんぶ
たのしかったです

いろんなこと
やらせてくれて
ありがとう

こんどちがう
おしごとたいけん
したいです

おしごとブースの大人の感想

子どもたちの笑顔や
真剣な表情を見ることが
できて良かった

たくさんの
子どもたちと
楽しい時間を
過ごせました

他企業等との
交流もできてよかった

学生さんが
非常によくやって
頂いて助かりました

地域への貢献
という意味で
参加できてよかった

お手伝いしてくれた学生の感想

子どもたちの笑顔に
エネルギーを
たくさんもらった

子どもや保護者の方と
たくさん交流できた

楽しくプラスな事が
いっぱいだったので
次も参加したい

子どもたちだけでなく
私たちも仕事を
きっかりにできた

企業の人と
仲良くなれ、
色々教えて
もらえよかった

今、みえこどもの城は、このように地域の方々为主体となったイベントで新たな魅力づくりにチャレンジしています。

「三重県子ども条例」は、子どもが育つ地域づくりを提唱しています。県立の大型児童館であるみえこどもの城では、今後、地域の方々と一緒に楽しい企画を増やし、子どもを愛する大人たちが手をつなぎ子ども応援の輪を三重県中に広げていくことにしています。

さらに、高校生や大学生など若者たちにも参画してもらうことで、人と人との交流が生み出す感動や発見を次の世代へとつないでいこうと考えています。さあ、子どもが大好きな地域の皆さん、みえこどもの城に集い楽しいことを一緒にやりませんか?第二弾の企画を現在準備中です。みえこどもの城で子どもたちの笑顔に出会いましょう。



ハローワーク	株式会社ジェントリー
ハンドマッサージ	万協製業株式会社
看護のお仕事	三重県立看護大学
銀行のお仕事	第三銀行
レジ体験	マックスバリュ中部株式会社
さしみこんにやく作り	有限会社上野屋
レスキュー体験等	松阪中消防署
車いす体験	有限会社ケアステーションたきび

カメラマン	株式会社直三衣装店
アナウンサー	松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社
雑誌記事作り	千巻印刷産業株式会社
名刺づくり	株式会社エスト
スライムづくり	一般財団法人食品分析開発センターSUNATEC
CAD体験	橋本電子工業株式会社
モーターづくり	旭電気株式会社
マイしようづくり	下津醤油株式会社

カスタネットづくり	三重県農林水産部森林林業経営課
修了証・バロレーン作成	中部大学すくすく隊
運営スタッフ	皇學館大学
	高田短期大学
	中部大学すくすく隊
	ねこの手組
後援	三重県中小企業家同友会

ご協力いただいた企業等(終了後「こどもの城☆こども応援隊」に多くの企業等が登録いただきました)

若者の力を社会に活かそう「ユースプロジェクト」始動!

子どもわかもの育成財団が、若者の地域活動支援に初挑戦!

8月2日、皇學館大学の交流スペース(百船)に現れた元気な7人の学生。

三重子どもわかもの育成財団では、今年度から皇學館大学と「ユースプロジェクト」を実施します。「ユースプロジェクト」とは、若者たちに、子どもや子育て家庭を応援するイベント企画を通して、将来のことを考えたり、キャリア形成の一助にってもらうおうとする取組です。応募してくれた学生がチームで、2種類のイベントを企画実行します。第一弾イベントとして、子ども虐待防止キャンペーン「オレンジみこしでわっしょい!」で参画します。

初日

同じ大学とはいもものほとんどが初対面。まずは自己紹介。早速、第一弾のイベントは「子ども虐待防止キャンペーンに参加する」として意見交換。面白いアイデアがぞくぞく。次回までにメールで意見交換と集約をしていくこととして、和やかな雰囲気です。

第二回目

メールのやり取りが功を奏して、第一弾の企画は「オレンジリボン(注)で飾ったみこしを子どもたちと担いで子ども虐待防止をPR」とすんなり決定。この日は、三重県子ども虐待対策監 中山恵里子さんから「子ども虐待の現状」をレクチャーしてもらい、企画の議論も熱を帯びてくる。
(注)子ども虐待防止のシンボルマーク

第三回以降

資料の調達、みこし作り、協力してくれる企業などへの訪問、キャンペーン中のスケジュール作り等々、それぞれに担当を決めて現在進行中!

「オレンジみこし」は、11月16日(土)みえこどもの城の前庭でお披露目します。

7人は、地域の皆さんにも参加を呼びかけるため、PR隊としてショッピングセンターなどを回り、より多くの方々とともに「子どもの未来を守ろう」とキャンペーンを盛り上げたいと意気込んでいます。



県内の児童虐待の実態について学びました



次々に出てくる意見にボードもいっぱい



column

理事長
コラム



理事長 太田栄子

2つの組織の統合により三重子どもわかもの育成財団が生まれて今年で10年目。子どもや若者にかかわる様々な問題を見聞きするにつれ、わが財団も一層頑張らねばとの思いを強くしています。折しも、指定管理受託をしているみえこどもの城が、地域の子育て支援力の拠点となるべく「開かれたこどもの城」をめざす方針を明らかにしています。そこでは、地域の関係者と様々な形でつながる当財団の強みがより発揮できると考えています。また、反対に、長年みえこどもの城運営で獲得してきた実践的な子ども支援の技術力を地域の皆さんに還元していくことも重要です。

理事会では、財団とみえこどもの城の双方の強みを活かしたい、三重県の子どもや若者育成をささえる地域力強化に貢献できるよう、熱く議論しながら財団運営を行っています。地域の皆様方のご支援ご協力を引き続きお願い申し上げます。

みえこどもの城ってこんなところ!



3F アート・サイエンススペース



担当: きょうちゃん

オリジナル作品を毎回提供しています。リピーターも多くて楽しみに来てくださるのがうれしいです。その分、絶対いいものをと力を入れます。次は何を…季節感のあるものを…とか…アイデアがわいてきます。お子さんの手先の器用さ、素敵な色使い、完成品を手にしたときのうれしそうなお顔…いつも元気をもらっています。

2F プレイランド

プレイランドでは色々な事に挑戦する事ができます!ぜひ、体験を通して「挑戦することの楽しさ」を感じてください。また、たくさんの方々と交流が図れる場ですので、仲間の輪が広がりますよ。今後も私たちスタッフは、子どもたちの笑顔に繋がるようなイベントをどんどん考えていきたいと思っています!



担当: がんちゃん



3F ドームシアター



美しい星空、大迫力の全天周映像…みえこどもの城自慢のドームシアターです。子どもたちの宇宙への好奇心が掻き立てられるような番組がずらり。スタッフオリジナルの大人も楽しめる星空コンサートや、赤ちゃんのためのお星さまコンサートなど、より多くの方々に親しまれるプラネタリウムをめざしています。



担当: なかしま

2F 舞台スペース

多種多様…なんでもありの楽しい空間…音楽、絵本、ダンス、体験イベントなどなど、オリジナル企画はもちろん、地域の「達人」が出演します。第三日曜日「家庭の日」は毎月親子で楽しめる特別ステージを実施しています。もっといろんな人と一緒に、わくわく楽しいことをしていきますよ!



担当: 川井っち

外部 サテライトこどもの城(ネットワーク事業)



担当: 谷川ハカセ

遊んで子どもは大きくな〜。ほんの少しの工夫、材料で「へーっ」と声があがる面白い遊びや、みんなが夢中になる積み木「カプラ」などを出前しています。次は何を…と考えるのが楽しいし、子どもたちのキラキラした目に出会うのがうれしい。僕は今日も県内を走ります!地域のみなさん、一緒に子どもたちと遊ばませんか?

企画 地域協働型事業

子どもの豊かな成長を願う地域の皆様とともに楽しく心温まるイベントを実施しています。子育て支援のグループも企業の皆さんも学生さんたちもみんな子どもの応援隊です。みえこどもの城にはそういった大人が集まってきます。子どもたちそして子育て中のお父さんお母さん、温かい地域の目を感じてくださいね。おしごと広場の2回目もお楽しみに!



担当: 副館長

イベント情報は「みえこどもの城」のホームページをチェックしてね!



“みる!つくる!あそぶ!”のいろいろな体験プログラムをホームページでチェックしてみてくださいね!

「みえこどもの城」検索 してください。

Point 1 Q&Aをつくりました!

お客さまからのご質問をQ&Aにまとめました。

Point 2 館内案内パンフレットや各種イベントチラシがダウンロードできる!

今まで、館内でしか手に入られなかったチラシ等がHPからダウンロードできるようになります。

Point 3 行きたい日の体験プログラムスケジュールがひと目でわかる!

イベントカレンダーの行きたい日をクリック!その日一日の体験できるプログラムのスケジュールがわかります。また、MENUからは「TODAYプログラム」「WEEKLYプログラム」「プログラム一覧」を見ることもできます。

Point 4 みえこどもの城からのお知らせをチェック!

駐車場の混雑日などは「お知らせ」をご確認ください。

Point 5 事前に申込が必要な体験プログラムについてはホームページから申し込みが可能に!

事前申込の体験プログラムについては入力ホームができました。

サテライトこどもの城
谷川ハカセ プキプキ工作

「かみコップけん玉」をつくらう!

1 セロハンテープで糸をかみコップの裏とアルミホイルにつける

2 もう一つのかみコップをカラーセロハンテープでくっつける

3 アルミホイルを丸める

4 かみコップに絵をかく

だまがめがり!!!



松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社さんとの協働企画

『たにがわハカセのつくってみよう!』
毎月、放送しています。

「サテライトこどもの城」事業として、面白い遊びを地域に出前しています。お手伝いしてくださる“遊びの達人さん”、“子どもと遊ぶの大好きさん”を募集しています。

詳しくは TEL.0598-23-7735

講師登録係まで!



第35回 少年の主張 三重県大会 「中学生のメッセージ2013」を 紀北地区で開催!

8月25日
紀北町立
東長島公民館

今年度は、応募総数7,788、選考の結果選ばれた13名が発表を行いました。みずみずしい感性にあふれ、率直で気持ちのこもった発表に審査員も悩まれたようですが、最優秀賞には「『ペット』について」と題して発表した山本桃子さん(四日市市立富洲原中学校3年)に決定しました。

今回の最優秀賞を受賞した山本さんを「少年の主張全国大会」の出場候補者(中部・近畿ブロック審査応募作品)として推薦します。

素晴らしい演奏を聞かせてくれたのは、地元尾鷲市立尾鷲中学校の吹奏楽。さすが全日本吹奏楽コンテストなどへの出場を目指しているだけに、演奏中は会場もノリノリでした。チームワークの良さも光っていました。

司会進行、会場運営を担当してくれたのは、地元紀北町立赤羽中学校、紀北中学校のみなさん、自

分たちの役割をしっかりとこなせる頼もしい姿が好印象でした。

中学生が主役の本大会を陰で支えているのは、青少年育成市町民会議の大人たち。いつもながらの大人と中学生のコラボレーションで大会を終えることができました。

来年度は、桑員地区での開催となります。より多くの中学生の皆さんから「メッセージ」が届くことが期待されます。



審査員の皆さんとともに



司会進行、受付などを担当してくれた地元中学生のみなさん



各賞	学校名	学年	名前	タイトル
最優秀賞	四日市市立富洲原中学校	3	山本 桃子	「ペット」について
優秀賞	紀北町立三船中学校	3	玉置 琴音	報道が伝えなければならない「今」
	セントヨゼフ女子学園中学校	3	長谷川 葵	「当たり前のこと」
優良賞	紀北町立三船中学校	3	森岡 香帆	ネット社会の中の「言葉」
	津市立一身田中学校	3	青木 優芽	シェアすることで世界は開く
	セントヨゼフ女子学園中学校	3	赤塚 叶実	社会に眼を開く ~新聞を出発点として~
	四日市市立羽津中学校	2	市川 美貴	眼鏡をかけるようになって気づいたこと
	四日市市立三重平中学校	2	伊藤 美夢	生きる
	鈴鹿市立鈴峰中学校	2	岩崎 彩香	自分を変えてみんなを変える
	紀北町立潮南中学校	3	片岡 聖	心の病なき未来へ ~摂食障害を乗り越えて~
	鈴鹿市立白鳥中学校	3	川北 真子	私を変えてくれた生徒会
	亀山市立関中学校	3	倉城 有稀	携帯電話について
鈴鹿市立千代崎中学校	3	宮崎 圭織	「おかえり」はどっちが言う？	



吹奏楽演奏(終了後、会場のトイレなど全館の掃除してくれた素敵な中学生たちでした)

- 審査委員長 齋藤 彰一 みえ次世代育成応援ネットワーク 代表
 審査委員 志田 行弘 三重テレビ放送株式会社 代表取締役社長
 西 孝 三重大学社会連携研究センター 特任教授
 鳥井 隆男 三重県健康福祉部 子ども・家庭局 局長
 二村 直司 尾鷲市教育委員会 教育長
 大西 学 三重県小中学校長会 幹事(多気中学校長)
 酒井 伸弥 三重県PTA連合会 常任幹事
 八木 陽子 三重県私学協会(津田学園中学校教諭)
 大西 義人 三重県教職員組合 中央執行副委員長
 水元 正 公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団 副理事長

※「中学生のメッセージ2013」は、ご覧の企業・団体のご協賛をいただいています。(順不同)

最優秀賞

「ペット」について

四日市市立富州原中学校 三年 やまもと ももこ 山本 桃子さん



私は動物が好きです。特に犬が大好きです。

私は、できることならたくさん犬を家で飼いたいです。しかし、自分の体質上、犬などの毛のある動物には向いていないらしく、多くを飼うことは難しいのです。私のように家で犬を飼えない人は多いと思います。けれどもし、今これを聞いている人の中に犬を飼いたいと思っている人がいたら、一度、行ってみたい場所があります。保健所です。保健所には、家庭の事情で世話をすることが難しくなって引き渡されたり、捨てられてしまった犬が多く集まっています。そのように集められた犬たちが、どうなってしまうかは、皆さんの中で知っている人もいると思います。保健所で保護された犬達はみんな、不安な、おびえた目をしているそうです。そして誰かがオリに近づくと、飼い主が迎えに来たのかと思い、喜ぶ…という記事を読んだことがあります。こうして犬たちはいつまでも飼い主を待ち、自分達がどこにいるのかもよく分からない内にガス室へと連れていかれ、殺されてしまうのです。

今、ペットを飼う人が増加しています。犬や猫、最近ではその他にも様々な種類の動物を飼っている人もいます。しかし、それと同時に、小さい時期だけかわいがって、成長して大きくなると、世話が面倒になってしまい、簡単に捨ててしまう人も増えてきているのです。そして捨てられてしまう犬が増えると、保健所に行く犬も増え、つまり殺されてしまう犬が増えてしまうのです。

小さい時の動物は、とてもかわいらしく、特にペットショップなどで見ている時にはこちらに寄ってきたりと、その瞬間に「欲しい!」なんて思ってしまう気持ちは私もよく分かります。けれど、そこで直感でよく考えもせず飼ってしまうと、飼われた動物は悲しい運命をた

どることになってしまいます。「ペット」だって一生懸命生きている、命なのです。食べ物を食べて、トイレもする、ただ、「欲しいから」というだけの中途半端な理由で衝動的に飼ってしまうと、体が大きくなった時まで世話を続けていられるかどうか分かりません。

これは、私の勝手な考えであり、実際には同じような理由で飼っても、最後まで世話を続ける人もいます。私が伝えたいのは、無責任な気持ちでペットを飼うのではなく、先のことまで自分がきちんと世話ができるか、自分に1つの命を背負うことができるかどうかをよく考えて、最後まで精一杯大切にあげてほしいということです。そして、それを家族などと話し合った結果、もしまだ自信がないのであれば、その場から離れもう一度考え直してみてください。ペットも人間の子供もといっしょで、最初は私たちが教えなければ何も分からないのです。つまり、ペットを飼う私たちは、その子の親と同じ役目をするようになるのです。私は、動物もかわいがられた時のことは覚えていると思います。だから、大きくなって、人間がほったらかしにしていると、「ああ、この間まであんなにかわいがってくれたのになあ」と感じているのではないのでしょうか。

私は先に述べたような理由で、飼ったり保護したりすることはできませんが、そのような動物の保護活動をしているNPOなどの団体に積極的に協力したり、おこづかいの中から募金をしたり、自分のできることをひとつでも多くしていきたいです。

そして、皆さんも、いざペットを飼おうという時には、小さくなくてもいいのなら、できるだけ、保健所などの殺されてしまう犬を引き取って、救ってあげてください。そしてどんな動物でも、家族として、たくさんの愛情を注いであげてください。これが私の主張です。

公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団 自主事業のお知らせ

毎月第三日曜日は「家庭の日」

「家庭の日」には、県立みえこども城で、家族で楽しめるイベントを開催しています。12月は、家庭の日絵画ポスター展の表彰式と、童話作家村上しい子さんのトークと自作の読み聞かせがあります。誰でも参加できます。家庭の日をほっこり過ごしてみてくださいね。

表彰式

12月15日(日) 13:00~14:00

展示期間

11月21日(木) ~平成26年1月5日(日)



「オレンジみこしでわっしょい!」

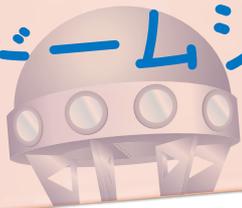
ユースプロジェクトの皇學館大学の学生が企画した「子ども虐待防止キャンペーン」参加イベントです。子どもの夢を満載したオレンジのみこしを子どもたちと一緒に担いで「子どもの夢と未来を守ろう」と訴えます。県内での啓発活動も行います。みこしを担いでくれる子どもたち大募集!

11月16日(土)
13:00~

知事も
いっしょに
担ぎます!



三重県立みえこどもの城 3F ドームシアター



じっくり
プラネタリウムを
楽しみたい方に
おすすめ!

プラネタリウム

ワクドキ探検大宇宙 ガリレオとめぐる太陽系の旅

平成25年9月28日(土)～平成26年4月上旬
土日祝及び学校長期休業日(冬休み)

時 ①13:00～13:40 ②15:00～15:40



みえこどもの城プラネタリウムスタッフによる、当日の夜見ることが出来る星や、話題となっている天文トピックスなどを、わかりやすくご案内する星空案内と、ガリレオ・ガリレイが案内役となり、太陽系をめぐる旅に出るデジタルプラネタリウム番組「ワクドキ探検大宇宙 ガリレオとめぐる太陽系の旅」の豪華2本立て。40分間じっくりと星空と宇宙の神秘に触れてみませんか?

定員:各回220名
料 幼児(3歳以上) 100円、
児童生徒等 200円、
大人 400円

トワイライトプラネタリウム倶楽部 第2回

彗星と流星の謎～アイソン彗星を見よう～

平成25年11月30日(土) 講師/浅田 英夫さん

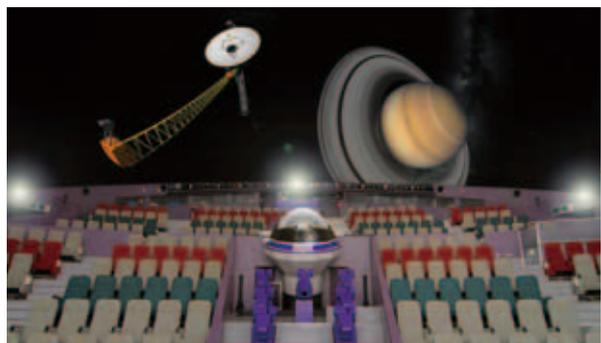
時 16:30～18:00(開場16:00～)

星空の中に見られる流れ星やほうき星は、とても神秘的でロマンを誘います。この流れ星やほうき星はどんな天体なのでしょう。話題になった流星雨や大彗星をたどりながら、11月から12月にかけて大彗星になると予想されるアイソン彗星の謎に迫ります。また、講演の合間にカンランさんによる北欧音楽の生演奏もお楽しみいただけます。講演後は、晴れていればミニ観望会もあります。

※当日15:00～以降の通常番組の上映はございません。

定員:220名 料 おひとり様 600円

※小学生未満の参加はご遠慮ください。 ※事前申込が必要です。



キッズ番組

オーロラを見た恐竜たち

平成25年9月28日(土)～平成26年4月上旬
土日祝及び学校長期休業日(冬休み)

時 ①11:00～11:30 ②14:00～14:30 ③16:00～16:30

草食恐竜のバキリノサウルス、鉤爪を持つ肉食恐竜ドロマエオサウルス、大きな目を持つ賢者トロオドン、そして巨大なハンター、ゴルゴサウルス。そんな彼らを優しく包み込むように、空にはオーロラが輝いていたことでしょう。近年調査が進む極圏の恐竜と、オーロラをテーマにした科学エンターテインメント作品です。



定員:各回220名
料 幼児(3歳以上) 100円、
児童生徒等 200円、
大人 400円

家族のための クリスマスコンサート2013

平成25年12月14日(土)

時 14:00～15:00(開場13:30～)

ステキな演奏とプラネタリウムの星空を、皆さんにプレゼントいたします!

演奏予定曲/もろびとごぞりて

サンタが街にやってくる
花のワルツ ほか

出演者/MIHOリオ(ピアノ・チェロ・バイオリン)
※当日午後の通常番組の上映はございません。

定員:220名(3歳以上)

料 おひとり様 500円

※3歳未満の参加はご遠慮ください。 ※事前申込が必要です。



赤ちゃんのための クリスマスCDコンサート

平成25年12月20日(金)

時 14:00～14:40(開場13:40～)

0歳のお子さまから入れるクリスマスCDコンサート。クリスマスにちなんだ絵本や音楽をお届けいたします。お子様と一緒に一足早いクリスマスをお楽しみください。

定員:220名

料 大人 400円、子ども 無料

※事前申込が必要です。(10/18 9:30～申込受付開始)

※コンサートの際スクリーンに投影するお子さまの寝顔の写真も募集中です!

詳しくは、みえこどもの城ホームページをご覧ください。



この秋冬の
ドームシアターは、
家族で楽しめる楽しい
企画が盛りだくさん。
是非、みえこどもの城に
来てくださいね!



シアター なかしま